



高齢者6090レポートシリーズ

高齢者未充足ニーズ調査2023年

高齢者60～90歳を対象とした生活の中で感じる“困りごと”調査



高齢者が直面する様々な“困りごと”について、
発生頻度・生活における支障・解消したいニーズを探索



Feature

高齢者未充足ニーズ調査2023年 レポートの特徴

01 高齢者60～90歳対象の 国内唯一の大規模郵送調査

高齢者60～90歳2,500名を対象とした大規模郵送調査。郵送での実施の為、インターネットを利用しない高齢者やインターネット調査ではあまり出現しない80代の実態を把握できます。

02 身体の老いによる“困りごと”の発生頻度を把握

「近くの文字が見つらいと感じる」「他人の話し声が聞きとりにくく感じる」といった身体の老いによる生活の中での“困りごと”の発生頻度を様々聴取し、明らかにします。

03 “困りごと”に対する 解消したいニーズを探索

身体の老いによる“困りごと”に対して、改善できる商品・サービスがあれば利用したいかを問います。“困りごと”を解消したいニーズを探索するとともに、そのニーズの強さを検証します。

04 「運転」に関する不安や 心配、運転の実態を把握

普段の運転有無の実態把握に加えて、運転する際に感じていること、不安に思うことといった運転意識を把握します。また、運転をやめた場合の理由についても明らかにします。

05 インターネットやスマート フォン利用の時系列変化

2019年に1回目の調査を実施しており、インターネットやスマートフォンの利用有無を時系列比較できます。また、利用に際し、苦労している点や不安なこと等の意識も把握できます。

レポートの 活用シーン <<<

1 商品開発担当者様
社内で仮説を通す
説得材料として活用
▶ 開発プロセスを効率化！

2 営業企画担当者様
消費者ニーズの
裏付けデータとして
▶ プレゼン時の説得力UP！

3 ブランドマネージャー様
各部門で消費者を理解する
ナレッジ共有に
▶ ニーズを踏まえたブランド管理を実現

4 営業担当者様
取引先との商談資料、
提案補足資料として活用
▶ ご案内・交渉時の説得力UP



Case



高齢者未充足ニーズ調査2023年 調査項目

Survey item

Chapter1 家族・住まい

- ◇性別 ◇年齢
- ◇婚姻状況
- ◇同居家族
- ◇同居家族人数
- ◇同居家族構成
- ◇近居家族の有無
- ◇住居形態
- ◇住まいの地域タイプ
- ◇普段からよく行っている家事

Chapter2・3 経済状況・健康

- ◇就業状況
- ◇個人収入 ◇世帯年収
- ◇保有資産
- ◇基本的な生活費の他に自由に使えるお金
- ◇経済的なゆとり
- ◇外出頻度
- ◇健康気づかい度
- ◇健康維持・老化予防のために日頃行っていること
- ◇介護認定状況

Chapter4 情報・通信

- ◇利用している情報機器
- ◇日頃よく見たり聞いたりしている情報源
- ◇インターネット利用状況
- ◇インターネットの利用に関してあてはまること
- ◇インターネットを利用しない理由
- ◇スマートフォンの利用状況
- ◇スマートフォンの利用に関してあてはまること
- ◇スマートフォンを利用しない理由

Chapter5 生活実態・意識・行動

- ◇意識・行動の変化、困りごと
 - ◆食事 ◆家事
 - ◆家電製品の購入・使用
 - ◆おしゃれ・身だしなみ…etc
- ◇筋力や体力、認知機能の維持方法に関する関心度
 - ◆今の自分の体力にあった正しい運動方法
 - ◆年齢に応じた疲れの解消方法…etc
- ◇自動車の運転状況
- ◇自転車の利用状況
- ◇家計の維持や資産の管理であてはまること
- ◇身体や気持ち、周囲の状況の変化に関する不安

Chapter6 未充足ニーズ探索分析

- ◇下記の困りごとについて
 - (1) 発生頻度
 - (2) 普段の生活に支障を感じる
 - (3) 商品やサービスで改善できるなら利用したいこと
- 【普段の生活における困りごと】
 - 近くの文字が見づらいと感じる
 - 滑舌が悪くなった
 - 他人の話声が聞き取りにくく感じる
 - 急にトイレに行きたくなり、慌てる
 - 尿漏れの不安を感じる
 - 日中、いつの間にか昼寝やうたた寝をする…etc
- 【普段の生活で感じるおっくうさ】
 - 外出をすることがおっくうだと感じる
 - 掃除がおっくうだと感じる
 - 入浴がおっくうだと感じる
 - ひげそり・化粧がおっくうだと感じる…etc
- 【調理や食材の準備のときの困りごと】
 - 食品・飲料のふたを開けるのに苦労する
 - 調理の途中で鍋をこがす
 - 食材が賞味期限切れになる…etc
- 【「歩く・立つ・座る」に関する困りごと】
 - まわりの人と同じ速度で歩けない
 - 薄暗くなると段差が見えずに怖い…etc
- 【その他】
 - 髪量が減ったり、白髪が増えたと感じる
 - 背中がまるくなるなど、姿勢の変化を感じる
 - 判断の能力など認知機能の低下を感じる
 - 新聞を読むと疲れる…etc



調査概要・ご案内



Overview

■調査概要

- ・調査対象：全国に居住する60～90歳の男女
- ・調査方法：日本能率協会総合研究所が保有する「高齢者6090リサーチモニター」を活用した郵送調査
- ・サンプル数：2,500サンプル（性別・年齢・エリアに基づき母集団人口構成比に準拠して回収）
- ・調査期間：2023年1月中下旬予定

■調査のアウトプット

- ・調査報告書：PDFデータ（2023年3月完成予定）
- ・集計データ：Excelデータ
（性別・年齢別／家族別／居住地域タイプ・居住エリア別／経済的なゆとり別など）

■調査購入のご案内

「高齢者未充足ニーズ調査2023年」 定価640,000円(税別) / MDBメンバー価格610,000円(税別)

◆ローデータ(Excelファイル)は別売りとなります。【一式15万円(税別)】※2023年単年のローデータです。

◆集計表にないクロス集計をご希望の際は、オーダーメイド集計にてお承りいたします。

（都度お見積りさせていただきますのでお問い合わせください。）

※MDBメンバー価格の適用は、当社の会員制情報提供サービス「マーケティング・データ・バンク」にご登録いただいている事業所に限ります。

※本調査の成果物の著作権は、株式会社日本能率協会総合研究所が保有します。

※本調査をご購入いただいた企業(法人・個人)以外には、成果物を提供いたしません。

ただし、本調査を告知するための限定的な利用、及び発刊から一定期間経過後はこの限りではありません。

※本調査の成果物のご利用は、ご購入いただいた企業(法人・個人)の内部でのご利用のみに限らせていただきます。

ご案内

12月27日(火)までのお申込み限定

予約特価580,000円(税別)

調査の説明を聞きたい・調査票を確認したいなどございましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

Output

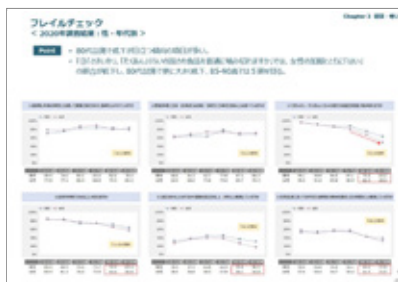
アウトプットのパッケージ例

生活習慣・健康意識・健康行動に関するデータ

※ 2023年調査結果（性・年代別）

※ 性別・年代別・健康意識・健康行動に関するデータ

項目	性別	年代	健康意識	健康行動
生活習慣	男性	60代	75.0%	70.0%
		70代	78.0%	72.0%
	女性	60代	72.0%	68.0%
		70代	75.0%	70.0%
健康意識	男性	60代	80.0%	75.0%
		70代	82.0%	78.0%
	女性	60代	78.0%	73.0%
		70代	80.0%	75.0%



生活習慣・健康意識・健康行動に関するデータ

※ 2023年調査結果（性・年代別）

※ 性別・年代別・生活習慣・健康意識・健康行動に関するデータ

項目	性別	年代	生活習慣	健康意識	健康行動
生活習慣	男性	60代	75.0%	70.0%	70.0%
		70代	78.0%	72.0%	72.0%
	女性	60代	72.0%	68.0%	68.0%
		70代	75.0%	70.0%	70.0%
健康意識	男性	60代	80.0%	75.0%	75.0%
		70代	82.0%	78.0%	78.0%
	女性	60代	78.0%	73.0%	73.0%
		70代	80.0%	75.0%	75.0%



連絡先

株式会社 日本能率協会総合研究所
経営・マーケティング研究部（担当：山口・荒木）
〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22

TEL. 03-3578-7607

e-mail. info_mlmc@jmar.co.jp